

かつて、子どもは
原っぱで
生きる知恵を学んだ。
いま、子どもは
冒険あそび場で
知恵と術を学ぶ。

冒険遊び場（プレーパーク）は
「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに
従来の公園とは違って、
できるだけ禁止事項をなくし、
子どもたちが自由に楽しく
過ごせる場です。

子どもたちを見守る プレーリーダーがいます！

その役割は様々です

- 相談者（子どもにも大人にも）
- 注意を払える大人（動き回る看板になります）
- ドクター、ジャッジ（応急処置を心得ています）

- 遊びの仕掛け人（動く遊具として人気）
- 子どもの側に立てる子どもの代弁者などいろいろな顔を持つプレーリーダーが常駐しています。

プレーパークには 禁止事項がありません！

多くの発見を可能に

大人が禁止することの中に、
子どもたちが大好きな事や多くの
気づき、発見があるものです。
禁止の無い公園では子どもたちが
のびのびと遊ぶことにより、
自ら考え、判断する能力を育む
可能性に満ちています。

「遊び」を通して「生きる力」を
子どもたちに！

会員募集

冒険あそび場・せんだい・みやぎネットワーク

子どもが遊び育つ豊かな環境を
一緒に作りませんか？

正会員

ネットワークの目的に賛同し、
自ら活動を行う個人及び団体

年会費 個人 / 3.000 円 団体 / 3.000 円

賛助会員

ネットワークの目的に賛同し、
活動を支援する個人及び団体

年会費 個人（一口）/ 3.000 円 団体（一口）/ 5.000 円

※年会費期間は6月～翌年5月
※賛助会員には総会議決権はありません

振込先 七十七銀行 仙台市役所支店（普）9071733
特定非営利活動法人 冒険あそび場・せんだい・みやぎネットワーク 代表理事 佐藤 慎也

認定特定非営利活動法人
冒険あそび場・せんだい・みやぎネットワーク

<http://www.bouken-asobiba-net.com>

事務局 〒980-0803 仙台市青葉区国分町 3-8-17
日東ハイツ 202

TEL&FAX 022-264-0667
E-mail asobo@coral.plala.or.jp

Open 10:00～16:00 / Close 日・月・祝

自分の責任で

自由にあらぶ

冒険 あそび場

ADVENTURE PLAY PARK

ここでは
きみたちが主役だ
自分の責任で自由に遊ぶ
いろんなあそびが
できるぞ！
いろんな仲間
に会えるぞ！



●スケジュールに追われる子どもたち

かつては、遊びが子どもたちの生活そのものでした。学校も勉強も手伝いも、遊びという大きな世界の中に時々入り込んでくるもの。彼らはそれさえも遊びと化してしまうほどのエネルギーをもっていました。

ところがいま、子どもの生活の中で、遊びは、塾やお稽古ごとと同じように何時から何時までというふうに細かく刻んだものになっています。

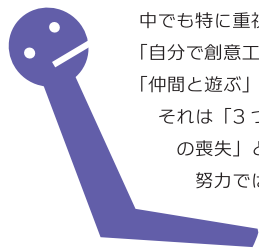
スケジュールに追われ、細切れの時間でしか遊べなくなった子どもたちは、お互いにうまく群れ集まることができず、地域での遊び友達はいだいに少なくなり、仲間遊びも減ってしまいました。



●3つの間の喪失

そのため子どもの成長に欠かせない遊び、中でも特に重視されている「身体を使って遊ぶ」「自分で創意工夫して遊ぶ」「仲間と遊ぶ」事がどれも不足してきています。

それは「3つの間（空間・時間・仲間）の喪失」とも言われ、子どもたちだけの努力ではどうにもならないのが現状です。



●子どもを見守り支援する大人が必要

その中で、子どもたちが次世代の地域の文化や経済を担う、活力ある人間に育つよう、今、地域社会での積極的取り組みが必要です。失われかけの子どもたちの遊び、とりわけ外遊びの機会を子どもたちに返していくことが急がれます。



●あそび場は現代の原っぱ

地域にはいろんな力を持った人がたくさんいます。冒険遊び場は、遊びを通して人が出会い、地域とつながる場です。いわば現代の原っぱ。私たちはこの原っぱを各地にちりばめるお手伝いをしています。そして今、あなたの力を必要としているのです。



わたしたちの活動

冒険あそび場 - せんだい・みやぎネットワークは、「あそぶ」「つなぐ」「そだつ」をテーマに、子どもの声がはずむ豊かな地域づくりに取り組んでいます。

宮城県内で遊び場づくり活動に取り組む団体が連携し、2002年2月「冒険あそび場-せんだい・みやぎ連絡会-」として設立、2005年4月にNPO法人化し名称変更しました。

2005年7月開園した「海岸公園冒険広場」（仙台市若林区井土）の指定管理者となって以来、常駐のプレーリーダーを擁する人材拠点を形成しています。

東日本大震災で冒険広場は被災し休園中ですが、遊びが持つ「心のケア」の役割や、コミュニティ形成の機能に注目し、遊び場づくりを通じて被災地域の復興に取り組んでいます。

あそぶ



●冒険遊び場の運営、開催の協力と支援

- ・海岸公園冒険広場の指定管理者
- ・被災地域でのプレーカーによる巡回型遊び場



つなぐ

- ## ●情報収集と発信
- ・ニュースレター「はらっぱ」
 - ・WEBサイトの運営・管理

●行政への提言と働きかけ

- ・子どもの居場所、遊び場づくりへの提言
- ・公園の新設、再整備への提言

そだつ



●講演・講座・シンポジウム開催や講師派遣



●震災復興活動

- ・コミュニティづくり支援
- ・冒険広場周辺の生物調査
- ・震災を記録する、伝える

